

R6年度日本学生支援機構(国内予約)奨学金

1. 卒業生で1回目から予約する方へ

4月から5月中旬までに学校に連絡林(雅)、必要書類を受け取ってください。

2. 機構の奨学金には、つぎの2パターンの④つの種類があります。

(1)原則返金の必要なしパターン

①給付型奨学金(ただし、条件付きです。)

条件とは、

給付型奨学金は、**評定平均3.5以上と保護者の収入・資産基準**に関する条件をみたさないと申請対象となりません。 ※審査は全て機構が行います。(基準などの詳細は、早わかりガイドをご覧ください。「進学資金シュミレーター」を使って、基準に該当するか試算することができます。)

(2)返金の必要ありパターン

(これは教育ローンです。正確には、奨学金ではありません)

②貸与型奨学金第1種(無利子)

③貸与型奨学金第2種(有利子)

④入学時特別増額貸与奨学金(単独なし)

教育ローン(借金)ですので卒業後、自分で何年もかけて必ず返金するものです。

* 借りる方法として、(1)(2)パターンを組み合わせることもできます。(給付奨学金案内p10を参照)

3. 給付型奨学金・貸与型奨学金の条件・金額

保護者の収入により、次のように区分されます。

(1)給付型奨学金の条件及び金額・区分

対象条件: **住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯**

給付金額 月額約1万~7.5万 返金不要

保護者(世帯)の収入の第I区分~第IV区分で異なる。

第I区分(全額)

第II区分 (第I区分の2/3)

第III区分 (第I区分の1/3)

第IV区分 (第I区分の1/4) 多子世帯

(詳細は、給付奨学金案内で確認してください。)

給付型奨学金対象者は進学後の手続きにより、授業料・入学金の免除・減額が受けられます。(早わかりガイドp5を参照)

(2)貸与型奨学金の条件・金額

◎貸与型1種(無利子) 月額2万~6万4千

成績3.5以上で家計収入基準額以下が目安

成績3.5未満でも家計支持者非課税(所得割額「0円」)

◎貸与型2種(有利子) 月額2万~12万

学力平均水準以上で家計収入基準額以下が目安

◎入学時特別増額貸与奨学金 10万~50万(10万単位) <5月に支給>

※労働金庫のつなぎ融資(入学前)が必要な場合、申し込む必要があります。

4. 申請日程

	①スカラネット 申込期間	②申込書類の 提出期限	候補者 決定時期
第1回	4月22日(月) ～5月31日(金)	6月3日(月) ～6月17日(金)	10月下旬
第2回	6月1日(土) ～6月30日(日)	7月19日(金)	11月下旬
第3回	7月1日(月) ～7月31日(水)	8月9日(金)	12月下旬

* 予約申し込みは、第1回、2回、3回で行います。特別な事情がない限り、この3回で申し込みを済ませてください。

5. 申し込み手続きの流れ

青色の冊子「申込みのてびき」を用意する。

①スカラネット入力	②学校への書類提出
<p>(ア)「申込みてびき」のP3を読んで、学校で配布した別紙の「申込ID」と「パスワード」、「マイナンバーID」と「パスワード」を記入し、スカラネットに入り、申し込みを始める。以下、「申込みてびき」のP4～P12に記入し、それにしたがって入力する。保護者と相談しながら入力する。 * スカラネット入力・送信の流れと注意点は、P37～P42を参照</p> <p>「受付番号」は絶対、忘れずに転記、プリントアウトせよ!</p> <p>ネット入力後、P41の5、「受付番号の確認」に『転記するか、必ず受付番号の画面をプリントアウトかスクリーンショットでコピーしておくこと。提出書類に記入が必要となります。』</p> <p>(イ)入力後、1週間以内に「マイナンバー」を提出、水色提出用封筒 (郵便局から簡易書留で郵送)</p> <p>マイナンバーカードの登録を急いでください。(通知書でも結構です) すでに登録済みの方(通知書のある方)は結構です。</p>	<p>「申込みのてびき」にはさまっている「様式集」を用意する。</p> <p>(ア)「全員が提出するもの」 (1)P1 提出書類一覧表 (2)P3 給付奨学金確認書 (3)P5 貸与奨学金確認書兼個人情報情報の取り扱いに関する同意書</p> <p>* 注意点 給付型申込みの人は、(2)のみ提出 貸与型申込みの人は、(3)のみ提出 両方申込みの人は、(2)(3)両方提出</p> <p>(イ)「必要な人だけ提出するもの」</p> <p>*「申込みのてびき」P13～P26を参照し、該当する人だけ必要なものを提出する。</p>

6. 問い合わせ先 * 学校は相談窓口ではありません。

- ①奨学金や手続きに関する問い合わせ
0570-666-301 (ナビダイヤル:9時～20時)
- ②マイナンバー提出に関する問い合わせ
0570-001-320 (ナビダイヤル:9時～18時)

7. その他

日本学生支援機構の奨学金は、今回はあくまで「予約」ですので、お子さんが合格しなければ手続きはすべて無効になります。したがって、大学などに入学後に手続きをすることをお勧めします。決して、先着順で支給が決定するわけではありませんので、入学後でも十分に間に合います。(その際、支給は7月頃から4月に遡って支給されます。予約の場合も支給は、5月からです。)

